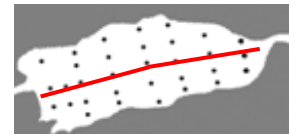


2021年3月 宍道湖 塩分・溶存酸素

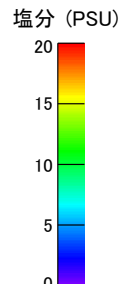
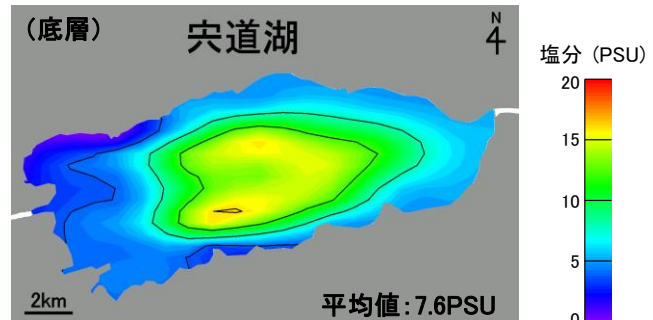
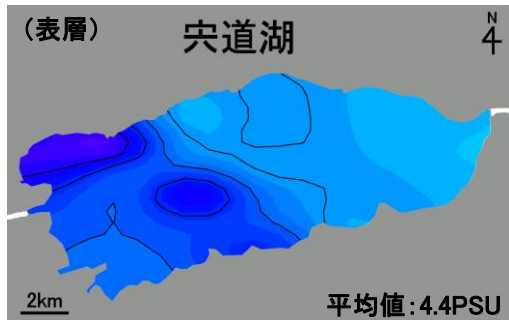
水域	調査日	天候	海況	水温 (表層平均)
宍道湖	2021年3月4日	晴	静穏 → 東南東 1m/秒 → 静穏	9.1℃

● 調査地点 — 鉛直ライン



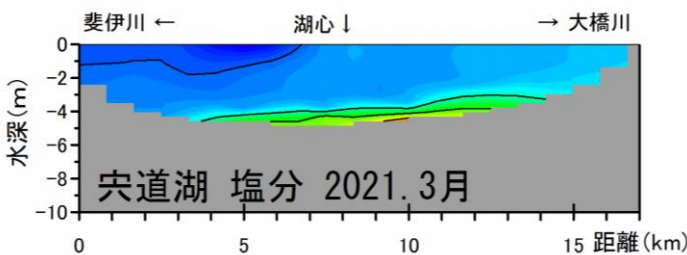
調査定点図

● 塩分 水平分布 (表層:左、底層:右)



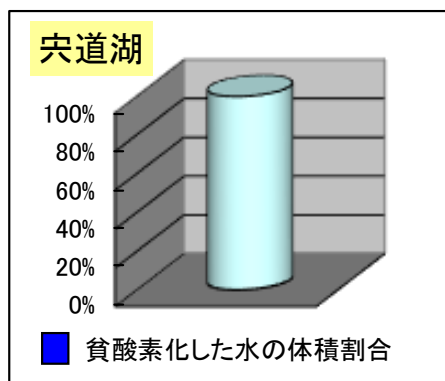
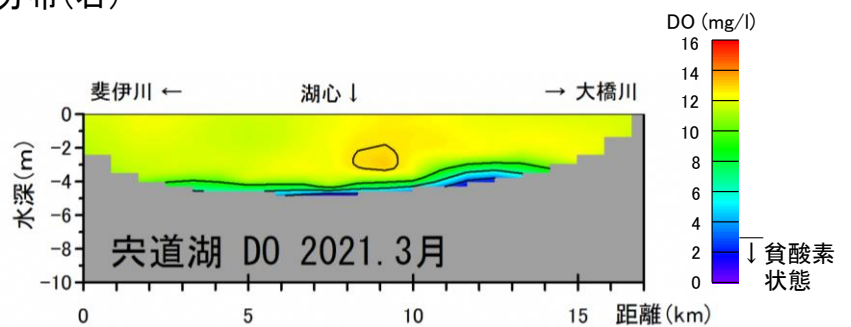
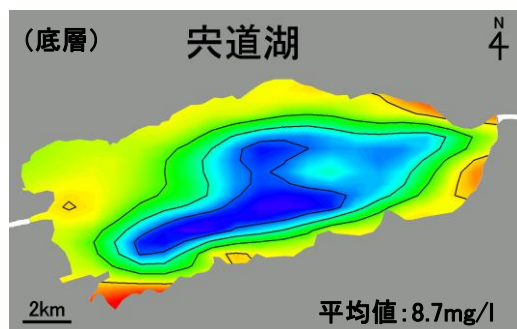
※塩分濃度のスケールは2020年6月より変更となっています。過去と比較する際はご注意ください。

● 塩分 鉛直分布



表層と底層の塩分には、差が認められました。表層の塩分は1月にかなり高く、平年値を大きく上回りましたが、3月には平年値を少し上回る程度にまで低下しました(R2年度水質状況を参照)。底層の塩分は1月とほぼ同様で、平年値よりやや高くなりました。

● 溶存酸素 水平分布(底層:左)と鉛直分布(右)



溶存酸素濃度は、水深 4.5m 以深で貧酸素化傾向を示しました。3mg/l 未満の貧酸素水の体積割合は 0.6%で、宍道湖の湖底面積の 10.5%が貧酸素化していました。
貧酸素水の体積割合は、1月よりやや高くなりましたが、平年値と比較するとほぼ同様でした(R2年度水質状況を参照)。

● R2 年度水質状況

